

2019年度 事業報告

公益財団法人 日本レクリエーション協会

もくじ

2019年度事業総括	3
1. レクリエーション運動を担う人材の育成	4
(1) レクリエーション研修	
(2) 公認指導者養成	
(3) 課程認定校での公認指導者養成	
(4) 公認指導者の審査、登録	
2. 指導者の活動支援と地域組織支援	11
(1) 指導者の再教育	
(2) 情報提供	
(3) 活動支援及び拠点整備	
(4) 公認指導者資格の更新	
3. レクリエーションの普及・啓発	15
(1) 全国イベント・啓発	
(2) 生涯スポーツ推進及びその他レク普及	
4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及	20
5. その他 法人事務	21
2019年度 都道府県別公認指導者数一覧	23

2019年度事業総括

2019年度は、①レクリエーションの理解者を増やし広げる、②その理解者と公認指導者への情報提供を充実させる、③より実践力を高める公認指導者の養成方法を試みる、④スポーツ庁と連携を深め、スポーツ実施率を高めるプログラムを普及する、という点に力点を置きながら、「1. レクリエーション運動を担う人材の育成・強化」、「2. 指導者の活動支援と地域組織支援」、「3. レクリエーションの普及・啓発」、「4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及」に取り組んだ。

レクリエーションへの理解者を増やす取り組みとして、「教員のためのレクリエーション講習会」を実施（6年目）、31都道府県で2,906人が受講をした。2年目となるレクリエーション・サポーターの登録も2,800人（前年1,400人）となり、2019年度からスタートした「元気アップリーダー」も1,638人が登録。また、理論科目の通信学習は99人が受講した。

これらの受講者・登録者と公認指導者への情報提供として、情報誌（レクルー・レクサイト）のほか、WEBサイト「レクぼ」を活用した情報配信を行い、723本のコンテンツ（アクティビティ335、記事388）を配信。公認指導者、レク・サポーター、サービスセンター利用者、それぞれに向けたメールマガジンも、月1～2回の頻度で配信した。こうしたことから、2019年度はレクリエーションの理解者を増やし、その関わり方にあわせて情報を提供する仕組みを形づくることができた。

一方、より実践力を高める公認指導者の養成方法については、講師トレーニングの実施や、現場学習を取り入れた新しい養成方法の提案等を行ったが、都道府県レク協会等への浸透・普及については2020年度の課題となっている。

こうした公認指導者のすそ野拡大等も行ったが、レク・インストラクターの養成は3,566人に止まった（前年度4,349人）。都道府県レク協会での養成は443人（前年度566人）、課程認定校**3,114**人（前年度3,772人）となり、取得者数は前年度より828人減少した。

資格の更新については、「レク・インストラクター・スキルアップ制度（5階梯）」の準中級の認定（2年目）も行い、レク・インストラクターの更新は21,526人の予定者に対し14,400人（更新率66.9%）となった。全体の公認指導者数は昨年度より4,469人減少し、50,465人（前年度54,934人・前々年度3,496人減）となった。

普及・啓発活動では、スポーツ庁の共催のもと、第73回全国レクリエーション大会（宮城県）と全国一斉「あそびの日」キャンペーン2019を開催。キャンペーン期間中を中心に、スポーツ庁が推進するSport in Lifeプロジェクトを推進するための動画・写真コンテストを実施し、スポーツ庁長官賞等の授与を全国レク大会開会式で行った。また、スポーツ庁が行う運動部活動改革プラン事業の一つとして、スポーツ・レクリエーション活動部の創設を東京都八王子市と大阪府大阪市にて行った。

スポーツ・レクリエーション用具の普及については、ウェブ上で購入・決済のできるサイトの普及やカタログの配布等を行った。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響もあり、収入は前年より約2,300万円減少した。

1. レクリエーション運動を担う人材の育成

(1) レクリエーション研修

学校現場にレクリエーション支援の手法を幅広く取り入れてもらうために、文部科学省より教員免許状更新講習開設者の認定を受け、教員のためのレクリエーション講習会を開催した。

また、公認指導者のすそ野拡大に向け、レクリエーション・サポーター研修制度の拡充に取り組むとともに、レクリエーション支援の基礎知識（理論科目等）を学習する通信講座の開講、教員免許状更新講習受講者（教員）を対象としたレクリエーション・インストラクター養成講座のモデルづくりにも取り組んだ。

① 教員のためのレクリエーション講習会（教員免許状更新講習）

6年目となる本年度は、例年同様2種の講習（選択領域12時間と6時間）と試験的に18時間の講習を全国31都道府県レクリエーション協会の協力のもとに実施し、延べ2,906名の教員が受講した。

○レクリエーション支援の手法を教育現場に活かす～体験学習～（18時間）

開催市町村	人数	開催市町村	人数	開催市町村	人数
福島県福島市	31	東京都渋谷区①	46	東京都渋谷区②	25
千葉県柏市	40				

○コミュニケーションを深めるレクリエーション支援の体験学習（12時間）

開催市町村	人数	開催市町村	人数	開催市町村	人数
北海道札幌市	35	岐阜県笠松町	44	島根県出雲市	16
青森県青森市	36	静岡県島田市	32	岡山県岡山市	78
岩手県滝沢市	21	愛知県名古屋市①	33	広島県広島市	69
宮城県利府町	80	愛知県名古屋市②	18	山口県山口市	41
栃木県宇都宮市	33	三重県津市	15	香川県高松市	13
埼玉県上尾市	63	滋賀県竜王町	47	愛媛県松山市	47
千葉県千葉市	68	京都府京都市	60	福岡県福岡市	42
神奈川県横浜市	49	大阪府大阪市①	72	大分県大分市	34
石川県白山市	36	大阪府大阪市②	72	鹿児島県鹿児島市	37
福井県福井市	39	兵庫県明石市①	65	沖縄県嘉手納町	43
長野県小諸市	27	兵庫県明石市②	33		

○体力や運動能力の向上をもたらすレクリエーション活動の体験学習（6時間）

開催市町村	人数	開催市町村	人数	開催市町村	人数
北海道札幌市	34	長野県小諸市	25	兵庫県明石市②	41
青森県青森市	25	岐阜県笠松町	46	島根県出雲市	18

岩手県滝沢市	29	静岡県島田市	35	岡山県岡山市	76
宮城県利府町	80	愛知県名古屋市①	30	広島県広島市	67
栃木県宇都宮市	26	愛知県名古屋市②	18	山口県山口市	40
埼玉県上尾市	57	三重県津市	21	香川県高松市	14
千葉県千葉市	64	滋賀県竜王町	47	愛媛県松山市	42
神奈川県横浜市	34	京都府京都市	62	福岡県福岡市	47
東京都港区	38	大阪府大阪市①	60	大分県大分市	22
石川県白山市	51	大阪府大阪市②	61	鹿児島県鹿児島市	40
福井県福井市	13	兵庫県明石市①	72	沖縄県嘉手納町	31

② レクリエーション・サポーター研修

人々の心を元気にするレクリエーション支援について、その基礎となるエッセンスを3時間で学ぶ「レクリエーション・サポーター研修」のテキストを作成するとともに、研修会講師の育成を図るための講師トレーニングを3回開催した。

また、各都道府県に講師育成担当者を配置するとともに、全国共通の講師トレーニング教材及び講習プログラムを作成し、講師育成担当者に提供した。

○レクリエーション・サポーター研修講師トレーニング参加者

回	開催日程	会場	受講者
第1回	令和元年8月17日	国立刈苅池記念青少年総合センター	20
第2回	令和元年9月29日	国立刈苅池記念青少年総合センター	40
第3回	令和2年2月22日	岡山国際交流センター	35

これらにより、以下の通り、レクリエーション・サポーターの養成、講師育成担当者及び講師が登録された。

○レクリエーション・サポーター養成人数 : 約2,800名

○レクリエーション・サポーター研修講師育成担当者登録人数 : 30名

○レクリエーション・サポーター研修講師登録人数 : 118名

③ レクリエーション通信講座

レクリエーション支援の基礎知識をWebによる通信学習で学ぶレクリエーション通信講座を開講し、関係団体等に周知を図った。

また、通信学習をより深めるための動画のサブ教材（1動画5～10分程度）12本を作成した。

○通信講座受講者 99名

④ 学校レクリエーション・アカデミー

教員のためのレクリエーション講習会（教員免許状更新講習）の受講生を対象に、レクリエーション・インストラクターの資格取得を促す養成講座『学校レクリエーション・アカデミー』（理論学習・現場学習・研究会）をモデル事業として開講した。

○学校レクリエーション・アカデミー受講者 14名

会場	開催日程	会場	受講者
東京会場	令和元年8月24日	墨田区立業平小学校	8名
大阪会場	令和元年9月22日	大阪府立体育会館	4名
千葉会場	令和元年9月23日	さわやかちば県民プラザ	2名

(2) 公認指導者養成

専門資格（レク・コーディネーター、福祉レク・ワーカー）の養成を行い、資格認定委員会を開催した。

① レクリエーション・コーディネーター養成

地域でのレクリエーション活動や都道府県レクリエーション協会の事業マネジメントを担う人材の育成を目指し、レクリエーション・コーディネーターの養成に取り組んだ。

令和元年度は新規募集を一旦休止したが、スクーリング未受講の受講者（前年度募集）が所属する都道府県レクリエーション協会と連携し、講習会を実施した。

回数	開催地	開催日程	会場	
86	三重会場	令和元年9月4日	三重県レクリエーション協会事務局	1名
87	群馬会場	令和元年11月13日	群馬県レクリエーション協会事務局	1名
88	山口会場	令和元年12月24・27日	やまぐち県民活動支援センター	1名
合 計				3名

② 福祉レクリエーション・ワーカー養成

介護等の援助計画に基づいたレクリエーション支援や、レクリエーション活動を通して高齢者・障がい者の社会参加促進ができる人材の育成を目指して、福祉レクリエーション・ワーカーの養成に取り組んだ。

令和元年度は、これまで3回実施していたスクーリングを1回（2日間）とし、2回分を福祉レクリエーション総合学習として5回（施設見学1回を含む）の現場学習を実施した。現場学習は、福祉レクリエーション・ワーカーが在籍する施設で行い、福祉レクリエーション・ワーカーのサポートを通して、受講生の実践力の強化を図った。

○通信教育課程新規受講生：25名

○スクーリング

回数	開催地	開催日程	会場	人数
213	東京	令和元年8月3・4日	昭和女子大学	6名
214	大阪	令和元年8月10・11日	キリスト教ミード社会館	6名
合 計				12名

③ 資格認定委員会の開催

レクリエーション・インストラクター、スポーツ・レクリエーション指導者、レクリエーション・コーディネーター、福祉レクリエーション・ワーカーの資格認定審査、令和2年度新規課程認定校、専門資格学内審査、レクリエーション・インストラクター課程認定校優秀学生表彰について審議を行った。

また、レクリエーション・インストラクタースキルアップ制度、レクリエーション・イ

ンストラクター、福祉レクリエーション・ワーカーの養成方法の検討も行った。

○資格認定委員会委員

福田 芳則(委員長) 岡山 千賀子 川延 宗之 小池 和幸
松尾 哲矢 吉田 伊津美 小田原 一記 (敬称略)

○第1回：令和元年10月31日14:00～16:00 日本レクリエーション協会

○第2回：令和2年2月26日14:00～16:00 //

○第3回：コロナウイルス感染予防により、委員長・事務局での書面審査を実施

(3) 高等教育機関での公認指導者養成

大学、短大、専門学校等の公認指導者養成課程の審査、認定を行い、日本レクリエーション協会公認指導者養成課程認定校(以下、課程認定校)の学習の支援、教員のためのレクリエーション・インストラクター養成講習会等を行った。

① 課程認定校での公認指導者養成

「公認指導者養成制度」に基づき、大学、短期大学、専門学校の297課程を認定し、公認指導者の養成を行った。

○令和元年度課程認定校 養成課程数

養成する資格種別	養成課程数
レクリエーション・インストラクター認定校	247
スポーツ・レクリエーション指導者	24
余暇開発士認定校	0
レクリエーション・コーディネーター認定校	10
福祉レクリエーション・ワーカー認定校	16
合計	297

② 課程認定校教員のためのレクリエーション・インストラクター養成講習会

教員の異動等により、急遽レク・インストラクター資格が必要になった課程認定校教員、次年度新規課程認定を希望している学校の教員に対して、事前課題と短期集中型の集合学習による養成講習会を開催した。

○集合学習：令和元年12月20日～22日

○会場：台東一丁目区民館(いきいきプラザ内)

○参加者数：15名

③ 課程認定校制度の広報

学生に公認指導者制度を周知し、レクリエーション科目の履修と資格取得を促すためのポスター及び冊子を作成し、課程認定校(大学・短大・専門学校等約270校)に配布した。

○ポスター：楽しいは笑顔をつくる

内 容：レクリエーション活動が介護・福祉、保育・教育、健康・スポーツのさまざまな分野で役立つこと等を紹介

○冊子：ライセンスガイド

内 容：レクリエーション資格の紹介や、資格取得者の活動情報などを掲載

④ 課程認定校研究連絡会議の運営

課程認定校の教育内容の充実をはかるとともに、課程認定校相互の連携、都道府県レクリエーション協会との連携を図るために設置された課程認定校研究連絡会議の事務局運営を行った。

○総会・幹事会等

総会	令和元年6月15日	日本レク協会およびweb方式で開催
第1回幹事会	令和元年6月7日	web及びメール方式で開催
第2回幹事会	令和元年9月14日	第73回全国レクリエーション大会 in 宮城2019にて開催
第3回幹事会	令和2年3月6・7日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○研修会等

全国研究集会（報告書の発行含む）	令和元年9月14日	第73回全国レクリエーション大会 in 宮城2019にて開催
北海道・東北	令和元年9月14日	第73回全国レクリエーション大会 in 宮城2019にて開催
関東・甲信越	令和元年10月6日	東京未来大学
東海・北陸	令和元年11月9日	福井県教育センター
近畿	令和元年11月9日	関西大学堺キャンパス
中国・四国	令和元年10月13日	岩国市民文化会館
九州・沖縄	令和2年2月24日	九州保健福祉大学

○自由時間研究の発行

2018（平成30）年度の研究助成（9本）と自由投稿論文（2本）、合計11本の論文を研究紀要「Leisure&Recreation 自由時間研究」第44号に掲載・発行。J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構が運営する電子ジャーナルの無料公開システム）に「Leisure & Recreation 自由時間研究」登録した。

○助成研究事業：7件の研究助成を採択した（自由時間研究 第45号に掲載予定）。

（4）公認指導者の審査、登録

公認指導者資格の審査及び認定登録を行った。

① レクリエーション・インストラクターの審査・認定登録

区分	審査期日・会場	登録者数
一般	各都道府県レクリエーション協会で開催	443名
課程認定校	各学校の学内審査により実施	3,114名
その他	課程認定校教員のための養成講習会/日本レク協会で開催	9名
合計		3,566名

参考：2018(平成30)年度

区分	審査期日・会場	登録者数
一般	各都道府県レクリエーション協会で開催	566名
課程認定校	各学校の学内審査により実施	3,772名

その他	課程認定校教員のための養成講習会／日本レク協会で実施	11名
合計		4,349名

② スポーツ・レクリエーション指導者の審査・認定登録

区分	審査期日・会場	登録者数
一般	日本レク協会（69名）と福島県・長野県・福井県レク協会で実施	106名
課程認定校	各学校の学内審査により実施	108名
合計		214名

参考：2018(平成30)年度

区分	審査期日・会場	登録者数
一般	日本レク協会と福島県レク協会で実施	597名
課程認定校	各学校の学内審査により実施	121名
合計		718名

③ レクリエーション・コーディネーターの審査・認定登録

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
一般	令和2年2月11日：山口会場 山口市小郡ふれあいセンター	3名	3名	3名
	令和2年2月22日：東京会場 日本レクリエーション協会	5名	5名	5名
	令和2年2月23日：東京会場 大清ビル貸し会議室	3名	3名	3名
一般合計		11名	11名	11名
課程認定校 (6校)	各学校の学内審査により実施	32名	29名	29名
合計				40名

参考：2018(平成30)年度

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
一般	平成30年12月8日 東京会場 日本レク協会	8名	5名	5名
	平成31年2月23日 兵庫会場 兵庫県民会館	11名	8名	8名
一般合計		19名	13名	13名
課程認定校 (7校)	各学校の学内審査により実施	46名	45名	42名
合計				55名

④ 福祉レクリエーション・ワーカーの審査・認定登録

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
一般	令和2年2月15日：大阪会場 キリスト教ミード社会館	4名	4名	4名

	令和2年2月29日：東京会場 日本レクリエーション協会	7名	7名	7名
一般合計		11名	11名	11名
課程認定校 (16校)	各学校の学内審査により実施	86名	78名	78名
				89名

参考：2018(平成30)年度

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
	平成31年2月9日 香川会場 四国医療福祉専門学校	8名	8名	8名
	平成31年2月23日 東京会場 昭和女子大学	17名	17名	17名
一般合計		25名	25名	25名
課程認定校 (15校)	各学校の学内審査により実施	85名	82名	82名
				107名

2. 指導者の活動支援と地域組織支援

(1) 指導者の再教育

① スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会(補講講習会)

「スポーツ・レクリエーション指導者」の学習課程を用いて、レクリエーション・インストラクター及びレクリエーション・コーディネーター資格を持つ公認指導者を主な対象とした講習会を開催した。

本講習会は栃木県、石川県、香川県の3県で、2日間(12.5時間)の日程で行い、学習を修了した81名に修了証書を交付した。

都道府県	開催日	会場	受講者数
栃木県	令和元年10月26日・27日	栃木県体育協会スポーツ会館	30
石川県	令和2年1月11日・12日	金沢市総合体育館	25
香川県	令和元年9月28日・29日	丸亀市保健福祉センター	26

(2) 情報提供

「レクぼ」を活用した情報配信、レクリエーション活動や研修を紹介するパンフレットの配布、情報誌 Recrew (レクルー)、専門情報誌 Rec-site (レクサイト) の発行を行った。

① 「レクぼ」を活用した情報配信

平成29年度の開設した「レクぼ」サイトより、公認指導者の活動を支援するために様々なレクリエーション活動やこれまでの発行物の情報を配信した。

○アクティビティ：335本 ○記事：388本

こうした情報配信にともない、「レクぼ」会員の登録機能も実装し、広く情報を配信するための環境整備も行った。

② レクリエーション資格紹介パンフレットの配布

主に課程認定校で学ぶ方向けに、レクリエーション資格についてわかりやすく解説をした冊子を作成・配布した。

○タイトル：レクリエーションライセンスガイド

○配布先：都道府県レクリエーション協会、課程認定校など

③ 情報誌 Recrew (レクルー) の発行

公認指導者をはじめレクリエーション活動に関わる人たちに向けて、役立つプログラムやノウハウ、用具等の情報を提供する情報誌 Recrew (レクルー) を発行した。

年4回発行。特集では、レクリエーションの普及啓発に関する内容や、子どもの体力低下などを特集に取りまとめ掲載した。

号別	特集
令和元年5月号	はじめよう！元気アップ・プログラム！！
令和元年8月号	レクリエーション・サポーター研修で仲間を増やそう！

令和元年 11月号	ありがとう 復興進む 伊達のまち。みんなのチカラ レクぢから。
令和2年2月号	音楽の力

④ 専門情報誌「Rec-site（レクサイト）」の発行

レクリエーション・コーディネーター、福祉レクリエーション・ワーカー等、専門性を高めてレクリエーション活動を提供する人たちに向けて、専門専門情報誌 Rec-site（レクサイト）を発行した。

号別	発行	特集
Vol.17	令和元年9月10日	こどもも高齢者もレクがスキ！
VOL.18	令和2年2月10日	Let`s 歌体操 Plus

(3) 地域組織支援

① 加盟団体運営代表者会議

日本レクリエーション協会に加盟する都道府県レクリエーション協会、種目団体、領域団体の運営代表者が一堂に会し、レクリエーション運動の方向性や課題について検討する会議を2日間にわたり東京において開催した。

会議冒頭の全体会では、次年度の事業方針と合わせ、スポーツ庁を始め関係団体から情報提供をいただいた。その後、都道府県レクリエーション協会、種目団体の2つの分科会に分かれ（領域団体はいずれかに参加）、次年度の事業方針の確認と、それぞれが抱える課題についての議論、情報交換を行った。

○期 日 令和元年12月5日（木）～6日（金）

○開催会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

② ブロック会議

人材養成事業の活性化策の検討をはじめ、都道府県レクリエーション協会との連携・協調を深めるために、6月にブロック会議を開催し、役職員を派遣した。

また、ブロック内の連携・協力体制づくりのため、ブロック幹事県に対してブロック運営費を助成した。

ブロック名	日程	開催地	幹事県
北海道・東北	6月15日（土）～16日（日）	青森市	青森県
関東・甲信越	6月13日（木）～14日（金）	小諸市	長野県
東海・北陸	6月23日（日）～24日（月）	津市	三重県
近畿	6月14日（金）	神戸市	兵庫県
中国・四国	6月21日（金）～22日（土）	松江市	島根県
九州・沖縄	6月15日（土）～16日（日）	鹿児島市	鹿児島県

(4) 公認指導者資格の更新

① レクリエーション・インストラクタースキルアップ制度の導入

レクリエーション・インストラクターの活動の実践と経験の深まりを認定する制度として「レクリエーション・インストラクタースキルアップ制度」の導入を開始した。この制度では5つの階梯を設け、資格更新時の評価によって認定する。

○各階梯の名称

- ・上級レクリエーション・インストラクター
- ・準上級レクリエーション・インストラクター
- ・中級レクリエーション・インストラクター
- ・準中級レクリエーション・インストラクター
- ・レクリエーション・インストラクター

平成30年度より、「準中級レクリエーション・インストラクター」(2年以上の活動実績を有する者)の認定を開始し、令和元年度は13,012名が昇級した。

(なお、同資格保有者であっても、専門資格を保有する者は、「中級レクリエーション・インストラクター」以上の認定対象となるため、今回の認定の対象外。中級以上の認定は2020年度より実施する。)

② 公認指導者資格の更新(令和2年3月31日現在)

資格名	予定者数	更新者数	更新率
レクリエーション・インストラクター	21,526名	1,388名	66.9%
準中級レクリエーション・インストラクター		13,012名	
スポーツ・レクリエーション指導者	579名	566名	97.75%
余暇開発士	297名	251名	84.51%
レクリエーション・コーディネーター	1,148名	1,021名	88.93%
福祉レクリエーション・ワーカー	2,011名	1,536名	76.38%
のべ人数	25,561名	17,774名	69.53%

③ 公認指導者数(令和2年3月31日現在)

資格名	人数
スポーツ・レクリエーション指導者	1,495名
レクリエーション・インストラクター	15,163名
準中級レクリエーション・インストラクター	27,538名
余暇開発士	470名
レクリエーション・コーディネーター	2,226名
福祉レクリエーション・ワーカー	3,573名
合計	50,465名

参考：公認指導者資格の更新（平成 31 年 3 月 31 日現在）

資格名	予定者数	更新者数	更新率
レクリエーション・インストラクター	23,663名	1,532名	67.31%
準中級レクリエーション・インストラクター		14,396名	
余暇開発士	260名	222名	85.38%
レクリエーション・コーディネーター	1,212名	1,081名	89.19%
福祉レクリエーション・ワーカー	2,208名	1,730名	78.35%
のべ人数	26,131名	17,880名	68.42%

参考：公認指導者数（成 31 年 3 月 31 日現在）

資格名	人数
スポーツ・レクリエーション指導者	1,297名
レクリエーション・インストラクター	32,405名
準中級レクリエーション・インストラクター	14,396名
余暇開発士	528名
レクリエーション・コーディネーター	2,336名
福祉レクリエーション・ワーカー	3,972名
合 計	54,934名

3. レクリエーションの普及・啓発

(1) 全国イベント・啓発

第73回全国レクリエーション大会 in 宮城 2019、全国一斉「あそびの日」キャンペーン 2019、ホームページの管理運営を通じた普及・啓発活動を行った。

① 第73回全国レクリエーション大会 in 宮城 2019

「ありがとう 復興進む 伊達のまち。みんなのチカラ レクちから。」をスローガンに、第73回全国レクリエーション大会を宮城県で開催した。宮城県での開催は3回目。

本大会では12の種目別全国交流大会、35のセッションからなる研究フォーラム、7種目の特別協賛行事等を実施し、全国から延べ13,381人が参加した。

○主催：(公財)日本レクリエーション協会、特定非営利活動法人宮城県レクリエーション協会、宮城県、宮城県教育委員会、開催市町・教育委員会・地区レクリエーション協会

○共催：スポーツ庁

○後援：総務省、環境省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、林野庁、人事院(財)日本宝くじ協会、(公財)日本スポーツ協会、(公社)全国スポーツ推進委員連合、(社福)全国社会福祉協議会、(一社)日本新聞協会、(公財)健康・体力づくり事業財団他

○開催市町：仙台市、多賀城市、岩沼市、川崎町、利府町、大衡村

○期日：令和元年9月13日(金)～15日(日)

○参加者：13,381名(3日間の延参加者)

○内容：「研究フォーラム」「種目別全国交流大会」「開会式、式典」「交歓の夕べ」「特別行事」「特別協賛行事」

② 全国一斉「あそびの日」キャンペーン 2019

「あそび」を通して子どもたちを育み、家族のふれあい、地域の交流等を促進するために、5月を中心とした約2ヵ月間をキャンペーン期間とし、全国各地で「あそびの日」を設け、さまざまな「あそび」の場を提供する「全国一斉『あそびの日』キャンペーン 2019」(16回目)を開催した。

令和元年度は「めざせ！みんなで元気アップ！」をテーマとし、日本レクリエーション協会加盟団体をはじめ、スポーツ庁、日本ユースホステル協会、公園財団、休暇村協会、国立青少年教育振興機構の共催のもと、全体で4,613プログラムを展開。全国で346,177人の参加があった。

○テーマ めざせ！みんなで元気アップ！

○開催期間 平成31年4月13日(土)～令和元年6月9日(日)

○主催 公益財団法人 日本レクリエーション協会

○共催 スポーツ庁

都道府県レクリエーション協会／一般財団法人 日本ユースホステル協会
一般財団法人 休暇村協会／一般財団法人 公園財団
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

○全国後援 スポーツ庁／厚生労働省／総務省／全国市長会／全国町村会／
 社会福祉法人 全国社会福祉協議会／
 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会

○協力 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

○プログラムの内容

子どもたちと家族がふれあい、きずなが深まり、地域住民のつながりが生まれる
 様々な「あそび」の活動、イベントを展開。

スポーツ大会／体験イベント／自然あそび／クラフト／料理づくり／昔あそび
 ウォーキング・イベント／踊り／ダンス／体操の会／運動会／チャレンジゲーム大
 会など、大小さまざまな活動やイベントを実施

○キャンペーン実施プログラム数、および参加者数

団体名	プログラム数	参加者総数(人)
(公財) 日本レクリエーション協会	222	113,339人
(一財) 日本ユースホステル協会	691	42,477人
(一財) 休暇村協会	3,591	50,257人
(一財) 公園財団	57	123,747人
(独法) 国立青少年教育振興機構	52	16,357人
合計	4,613	346,177人

③ ホームページ等のインターネットを活用した情報配信

ソーシャルメディアであるフェイスブック、ツイッターを用いて、日々の情報配信を
 実施するとともに、公式 WEB サイトにて当会の業務や資格に関する情報を配信した。

また、メールでの情報配信（メールマガジン）サービスを新たに開設し、対象に応じて
 それぞれのメールマガジンを配信した。

○WEB サイト配信

- ・協会サイト recreation.or.jp
- ・レクリエーション情報サイト“レクぼ” recreation.jp
- ・レクリエーション・カタログ shop.recreation.jp
- ・レクリエーション資格紹介サイト recreation.jp/shikaku/
- ・レクリエーション・サポーターサイト supporter.recreation.or.jp
- ・元気アップ・プログラムサイト genki-up.recreation.or.jp
- ・講師派遣サイト kensyu.recreation.or.jp
- ・あそびの日サイト asobi.recreation.jp/asobinohi/
- ・子供の体力向上ホームページ recreation.or.jp/kodomo/
- ・課程認定校紹介サイト recschoolstart.recreation.or.jp
- ・スポーツテンカサイト sportstenka.com
- ・あそび.net asobi.recreation.jp
- ・元気な高齢者を増やすための応援サイト newelder.recreation.or.jp
- ・スポーツ・レクリエーションの新たな可能性 universal.recreation.or.jp

○メールマガジン

- ・公認指導者向け レクマガ （毎月配信）
- ・レクリエーション・サポーター向け ピアサポ （毎月配信）
- ・サービスセンター商品購入者向け レクリエーション・カタログメルマガ（月2回）

また、昨年度加えたレクリエーション・サポーターに加え、元気アップ・リーダーの登録機能を実装し、広く情報を配信するための環境整備も行った。

さらに、全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会については、全ての記録が閲覧できるよう改修し、これまでの月間ランキングの発表よりも詳細な順位の確認を可能とした。

(2) 生涯スポーツ推進及びその他レク普及

「健康スポレクひろば」普及推進事業、スポーツ・レクリエーション活動を通じた健康寿命延伸事業、チャレンジ・ザ・ゲームの普及事業等、6事業に取り組んだ。

① 「健康スポレクひろば」普及推進事業

スポーツ・レクリエーション活動を通して、スポーツに親しんでいない高齢者（スポーツ未実施者）の継続的な活動参加を促し、健康長寿社会を実現する試み「健康スポレクひろば」普及推進事業に取り組んだ。

令和元年度は全国 59 カ所（新規地区 15 カ所、継続地区 21 カ所、自主地区 23 カ所）で実施した。

（参考：H27 度:6 カ所、H28 度:23 カ所、H29 度:42 カ所、H30 度:55 カ所）

都道府県	市町村	区分	参加人数	都道府県	市町村	区分	参加人数
北海道	砂川市	新規	82	岐阜県	大垣市	新規	26
茨城県	取手市	継続	15	愛知県	碧南市	新規	32
埼玉県	さいたま市	新規	17	大阪府	大阪市	継続	26
東京都	日野市	継続	28	兵庫県	明石市	新規	36
新潟県	村上市	継続	20		加古川市	新規	32
	新潟市	継続	22	島根県	松江市	新規	15
	新潟市	継続	28	山口県	周南市	新規	35
	燕市	継続	25		長門市	新規	65
	五泉市	継続	13		山口市	新規	32
	佐渡市	継続	15		山陽小野田市	新規	41
	上越市	継続	30		下関市	新規	37
	新潟市	継続	30		岩国市	新規	12
	新潟市	継続	20		宇部市	新規	25
	長岡市	継続	22	山口市	継続	13	
	新潟市	継続	26	香川県	丸亀市	継続	119
	新潟市	継続	25	熊本県	八代市	新規	17
	新潟市	継続	20		熊本市	継続	14
石川県	金沢市	継続	14	合 計			1,074
	能美市	継続	45				

② 運動部活動改革プラン

スポーツ・レクリエーション活動部の創設（スポーツ庁委託）

生涯にわたってスポーツ・レクリエーション活動を生活に取り入れ、健やかな生活を送るライフスタイル（スポーツ イン ライフ）のきっかけとなるような運動部活

動として、スポーツ庁より委託を受け、東京都八王子市、大阪府大阪市の下記の8校において、スポーツ・レクリエーション活動部（スポレク部）を創設。6月から2月にかけて週1回を原則に部活動を実施した。部活動の指導は、東京都八王子市レクリエーション協会、大阪府レクリエーション協会に委託し、スポーツ・レクリエーション指導者を中心に行った。

○東京都：八王子市立第三中学校／八王子市立第四中学校／八王子市立川口中学校／八王子市立打越中学校／八王子市立鎌水中学校

○大阪府：大阪市立今宮中学校（西成区）／大阪市立真住中学校（住之江区）／大阪市立此花中学校（此花区）

部活動の実施回数は8校合計で114回（各15回～20回）。部員数は104名となった。

部活動の実施に加え、スポレク部の必要性や実施内容を10分程度にまとめた動画「始めよう！スポレク部」を作成し、YouTubeで公開した。また、生徒の部活動前後のスポーツ・レクリエーション等に関する意識の変化などを調べた調査報告書も作成し、本会ホームページで公開した。

③ 全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会

年間を通して、いつでも、どこでも、誰でも参加することができる「全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会」を開催し、合計で995件の記録が認定された。

さらに、全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会についてはホームページも改修し、全ての記録が一覧で確認できるようになった。これにより、これまでの月間ランキングの発表のみならず、誰でも種目別、年度別、月別の順位の確認を可能とした。

④ 受託研修、講師派遣等によるレクリエーションの普及

○心の元気づくり365プロジェクト

レクリエーションを広く普及するために、無償で講師を派遣し様々な活動や研修プログラムを提供する本プロジェクトを実施し、北海道、岩手県、福島県、宮城県、東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、静岡県、兵庫県、広島県、香川県、福岡県、沖縄県からの依頼に対し、各都道府県レクリエーション協会の講師とのマッチングを行い、講師を派遣した。

研修内容	件数（件）	参加人数（名）
レクリエーション体験教室（1～2時間）	12	326
レクリエーション研修（3時間）	24	814
合計	36	1,140

○研修会等への講師派遣

領域	概要	件数
スポーツ・レク	スポーツ推進委員の研修会等	9
福祉・介護	介護レクリエーション研修会等	9
PTA・地域活動	親子・家族レクリエーション等	3
レク・サポーター	青森県、千葉県等	3
教員免許状更新講習	大学からの依頼による派遣	1
	合計	25

⑤ 令和元年度「体育の日」中央記念行事

スポーツ庁やスポーツ関連団体と共に、「体育の日」中央記念行事を実施した。公式入場者数は12,400人。

このなかで、加盟種目団体（14団体）と共にレッツ・チャレンジ！おもしろスポーツコーナーを運営した。

○日時：令和元年10月14日（月・祝／体育の日）9時15分～15時30分

○会場：国立スポーツ科学センター、味の素ナショナルトレーニングセンター、陸上トレーニング場、味の素フィールド西が丘、赤羽スポーツの森公園競技場、等

○主催：スポーツ庁、（独）日本スポーツ振興センター、（公財）日本スポーツ協会、（公財）日本オリンピック委員会、（公財）日本レクリエーション協会、（公財）日本障がい者スポーツ協会、NPO法人日本オリンピックズ協会、（一社）日本パラリンピアンズ協会、読売新聞社

⑥ 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2020

スポーツ庁、関連団体と共に「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2020 - 人・スポーツ・未来 -」を実施した。

全体会（トークセッション）では、「みんなで一緒に Sport in Life で生き生きとした人生を！」というテーマでトークセッションがあり、ペナルティ ワッキー 氏が元気アップ・プログラム（スポーツテンカ）について紹介をした。

また、第2分科会「人生100年時代！「楽しさ」を重視したスポーツ・レクリエーションの可能性」の企画運営を行い、各関係団体とともに、団体を越えた連携の重要性について事例紹介や実技体験をふまえながら実施した。

その他にも、展示コーナー運営総括を担った。

○主催：スポーツ庁、生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会（公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人日本体育施設協会、公益財団法人スポーツ安全協会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、島根県）

○期日：令和2年2月7日（金）10：00～19：00

○開催地：島根県松江市

○参加者：約500名

4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及

① レクリエーション・カタログ 2020 の配布

スポーツ・レクリエーション事業の推進、高齢者施設等におけるレクリエーションプログラムの展開等に、効果的に活用できる用具・書籍を紹介するレクリエーション・カタログ 2019 を 5 月中旬（約 6.5 万部）、2020 を 3 月初旬（約 2 万部）に発行し、全国の福祉施設、関連機関・団体へ配布した。

② 展示コーナーの設置

全国レクリエーション大会をはじめ、関係団体が実施する大会、会議等を活用した展示ブースにて、様々な用具の展示・体験ブースの設置、販売を行うとともに、幅広くカタログを配布した。

第 73 回全国レクリエーション大会（宮城）／全国スポーツ推進委員連合・第 60 回全国大会（三重県）、生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2020（島根県）

③ 元気アップ・リーダーの養成

元気アップ・リーダーの養成が都道府県協会において行われ、チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員 531 名、ラダーゲッター普及員 645 名、スポーツテンカ普及審判員 140 名、マンカラ普及員 322 名の合計 1,638 名が新たに登録された。

そのうち、toto 助成を活用した「元気アップ教室」が 18 県 39 教室開催され、チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員 340 名、ラダーゲッター普及員 236 名、スポーツテンカ普及審判員 79 名、マンカラ普及員 224 名の合計 879 名を養成した。

④ ウェブサイト：レクリエーション・カタログの運用

一昨年度開設したウェブ上で用具・書籍の購入及び決済ができる EC（エレクトロニックコマース=電子商取引）サイトの運営・充実を行った。

5. その他 法人事務

① 生涯スポーツ功労者表彰（文部科学大臣表彰）

地域におけるスポーツ・レクリエーションの健全な普及及び発展に貢献し、功績顕著なレクリエーション指導者を日本レクリエーション協会が推薦し、下記の方々が生涯スポーツ功労者として認められ、令和元年10月11日（金）中央合同庁舎第7号館3階講堂（東京都千代田区）にて文部科学大臣より表彰された。

- 高橋 政代 氏（岩手県レクリエーション協会副会長等）
- 木村 真介 氏（島根県レクリエーション協会理事長）
- 与那覇 直樹 氏（沖縄県レクリエーション協会理事長等）
- 山田 信彦 氏（スポーツウエルネス吹き矢の師範等）
- 藤林 殊巳 氏（日本キンボールスポーツ連盟理事等）
- 市川 敦子 氏（鹿沼市レクリエーション協会事務局長等）
- 高柳 竜一 氏（愛知県レクリエーション協会常任理事等）
- 古賀 妙子 氏（高原町レクリエーション協会副会長）
- 細川 健一 氏（日本スポーツチャンバラ協会常任理事等）
- 渡邊 武男 氏（福島県パークゴルフ協会連合会会長）

② 内閣府エイジレス・ライフ実践事例「エイジレス章」

内閣府が、65歳以上で自由にいきいきとした生活を送ること（「エイジレスライフ」）を積極的に行っている高齢者や団体などを広く紹介する「エイジレス章」に、肥後喜子さん（福岡県レクリエーション協会）が選考された。

③ レクリエーション運動普及振興功労者表彰（理事長表彰）

レクリエーション運動の普及・発展に多大なる功績をあげた方を、加盟団体より推薦を受け、「第73回全国レクリエーション大会 in 宮城 2019」において、97名、4団体を表彰した。

○被表彰者	都道府県レクリエーション協会推薦	85名
	種目・領域加盟団体推薦による推薦	12名
	市町村レクリエーション協会	4団体

④ 理事会

- 第1回 令和元年5月24日（金） 14:00～16:00
公益財団法人 日本レクリエーション協会 会議室
 - ・平成30年度事業報告(案)について
 - ・平成30年度収支決算(案)について
 - ・第75回全国レクリエーション大会の開催について
 - ・2019（令和元）年度定時評議員会の招集について
- 第2回 令和元年6月14日（金） 14:45～15:30
日本青年館 8階（カンファレンスルームオレンジ）
 - ・代表理事及び業務執行理事の選任について
 - ・その他

- 第3回 令和2年3月18日(水) 14:00~16:00
公益財団法人 日本レクリエーション協会 会議室
- ・2020年度事業計画(案)について
 - ・2020年度収支予算(案)について
 - ・就業規則の改定について
 - ・給与規定の改正について
 - ・第76回全国レクリエーション大会の開催について
 - ・加盟団体の退会について

⑤ 評議員会

- 定時評議員会 平成30年6月14日(金) 14:00~16:00
日本青年館 8階 (カンファレンスルームオレンジ)
- ・平成30年度事業報告および財務諸表について
 - ・その他

- 評議員会選定委員会 平成31年4月23日(火) 13:30~15:30
公益財団法人 日本レクリエーション協会 会議室
- ・議長選出の件
 - ・新評議員選任の件

[都道府県別公認指導者一覧] (令和2年3月31日現在)

	所属協会	人数	インストラクター	準中級インストラクター	スポレク指導者	余暇開発士	レク・コーディネーター	福祉レク・ワーカー	延べ数
1	北海道	1,861	633	1,167	45	6	90	43	1,984
2	青森県	699	176	492	22	2	15	53	760
3	岩手県	852	219	599	10	2	30	62	922
4	宮城県	1,316	460	764	55	4	80	145	1,508
5	秋田県	460	117	307	21	3	24	27	499
6	山形県	359	47	222	2	1	18	91	381
7	福島県	1,117	275	784	42	3	45	86	1,235
8	茨城県	966	325	543	17	7	32	141	1,065
9	栃木県	1,036	507	484	21	7	32	138	1,189
10	群馬県	1,000	457	515	17	7	16	65	1,077
11	埼玉県	1,334	384	892	40	21	54	81	1,472
12	千葉県	1,222	306	846	38	31	75	65	1,361
13	神奈川県	1,411	377	947	42	34	77	58	1,535
14	東京都	2,563	845	1,485	107	57	149	181	2,824
15	新潟県	1,789	802	830	55	44	144	262	2,137
16	富山県	606	198	375	25	5	30	29	662
17	石川県	280	72	194	28	2	23	28	347
18	福井県	649	342	273	19	2	39	140	815
19	山梨県	286	132	148	17	0	5	9	311
20	長野県	836	204	598	50	5	51	46	954
21	岐阜県	1,033	315	688	65	5	52	54	1,179
22	静岡県	1,379	511	775	40	11	60	175	1,572
23	愛知県	2,182	909	1,150	76	8	119	115	2,377
24	三重県	852	247	560	6	4	52	86	955
25	滋賀県	317	44	241	5	4	31	25	350
26	京都府	613	150	417	15	4	54	45	685
27	大阪府	1,986	696	1,182	54	21	127	112	2,192
28	兵庫県	1,921	713	1,127	34	45	64	126	2,109
29	奈良県	238	99	128	24	8	14	10	283
30	和歌山県	312	73	221	2	2	15	20	333
31	鳥取県	322	98	207	20	3	11	35	374
32	鳥根県	531	116	396	8	3	24	30	577
33	岡山県	896	303	531	7	10	50	135	1,036
34	広島県	1,402	304	920	26	23	74	194	1,541
35	山口県	854	278	547	33	6	39	72	975
36	徳島県	717	306	359	108	3	10	49	835
37	香川県	629	160	458	15	4	11	23	671
38	愛媛県	837	317	500	27	5	16	48	913
39	高知県	610	256	343	16	0	13	12	640
40	福岡県	2,044	759	1,186	11	30	111	76	2,173
41	佐賀県	444	206	230	29	4	8	69	546
42	長崎県	712	148	539	26	2	27	28	770

43	熊本県	595	147	433	3	3	18	30	634
44	大分県	730	253	447	34	4	30	63	831
45	宮崎県	602	170	409	50	4	30	24	687
46	鹿児島県	958	319	581	46	9	69	125	1,149
47	沖縄県	758	348	374	41	2	46	34	845
48	北九州市	176	40	124	1	0	22	8	195
合 計		45,292	15,163	27,538	1,495	470	2,226	3,573	50,465